

こうちっ子

第6回 プール開放

河内小学校 教頭 竹林 正則

子どもたちにとって、夏休みの楽しみのひとつにプール開放があります。本校では、PTAにお願いしてプールを開放しています。PTAの保護者の皆様のご協力のもと、無事10日間全日程を終えることができました。ありがとうございました。

今年の夏は、観測史上初めてという、これまで経験したことのない酷暑・猛暑の夏でした。特にプールは、日陰も無く、プールサイドは、太陽の照り返しもあり、かなりの高温が予想されました。PTAの役員さんと、開放の有無も含め、協議しました。その結果、これまで以上に、熱中症対策を十分にとり、事故防止に努めることで、開放が決まりました。

具体的には①(時間を短縮する)遊泳時間30分×3回を30分×2回にしました。②(必ず水筒を持参する)水筒をプールサイドまでもって入り、遊泳中15分に一度プールから出て水分補給することを徹底しました。③(テ

ント・遮光ネット

トで日陰の確保をする)テ

ントを4張出し、遮光ネット

を取り付けま

した。これでかなり直射日光

が避けられました。④(一人では帰らない)



テント内に水筒を置いています

プールからの帰りに熱中症になる可能性もあるので、できるだけ一人では帰らないようにしました。⑤(登下校は帽子をかぶってくる)

プール開放直前での多くの変更に対応してくださった保護者の皆様には、感謝いたしております。お陰様で、子どもたちも水泳を楽しむことができました。

お盆を過ぎた頃から、少し暑さが和らいだ日もありましたが、まだまだ暑い日も続きそうです。8月28日から登校がはじまっています。子どもたちにとつてさらに安全・安心な学校にしていきたいと考えています。

サロン通信

夏の風物詩、キャンプファイヤーの火の神はどんな姿だったか覚えていますか？

昨年の反省から、今年の河内山の火の神の衣装は、教頭先生自らデザイン画を書かれ、その衣装づくりにオープンサロン窓山のみなさんが協力してくださいました。イ



メージは卑弥呼。着物風の襟は赤、半身は緑と黄色。卑弥呼のイメージに近づけるため、二つに巻き上げた髪の毛の付いた帽子(かつら?)を作りました。

さあ7月末の野外活動で火の神の登場!しかし、5年生児童の反応は微妙。先生方には大好評。デザイン画に忠実に仕上げたのですが、どうも色合いからアフリカのイメージの火の神になっただけです。ご披露する機会があればぜひ:お楽しみに。

9月行事

2日(日) 秋の献血

(フレスタ河内店)

3日(月) 売却資源ゴミ収集日

9日(日) 町内一斉清掃

14日(金) まごころ弁当

15日(土) 社協理事会・会報委員会

17日(月) 敬老会

売却資源ゴミ

22日(水) 編集会議

28日(金) まごころ弁当

◇転倒予防教室in魚切

4日・18日・25日

10時~11時30分 魚切集会所

◇ほつと下城

5日・12日・19日・26日

10時~11時30分 下城集会所

◇かい&つぎの体操教室

3日・10日

13時30分~15時

あかり園地域交流スペース

◇オープンサロン窓山

7日・14日・21日・28日

10時~15時(時間自由)

老人憩の家 窓山荘

◇オープンサロン窓山

21日(金) 11時~15時

老人憩の家 窓山荘

◇荒谷サロン

12日(水) 10時~12時

下河内集会所

◇ほつとサロン

月・金曜日 午前中 河内公民館



9月からは新しいピンク色のポイント手帳を使います



私の思い

保育園では、年齢に合わせた平和への取り組みを行っています。

1、2歳児は、安定した生活の中で自分の思いを受け止めてもらい、愛され大切にされていることを実感することで、相手を大切にすることを育んでいきます。

3、4、5歳児は、野菜の栽培や生き物の飼育を通して「生命」の大切さに気づくことや人とのかわりを通して友だちと仲良くすること、相手の気持ちを受け入れることなど思いやりやつくしみの心を育んでいきます。

先日、「平和」とはどんなことを子ども達と話し合いました。

「みんなであそべる」「プールができる」「みんなが笑える」「おかあさんにほめてもらえる」「おやが買える」など楽しいこと嬉しいことや「トイレにいける」「おふろに入れる」など災害などのニュースや話を聞いて感じたのだと思われる意見もたくさん聞かれました。どれも身近な生活の中に幸せや平和と感じている子どもたちです。

当たり前のことが当たり前にできる幸せに感謝する心を大切にしたいと改めて思いました。

また、今年も子ども、保護者、職員が協力して、千羽鶴を作りました。平和を願う気持ちがこれからもつながっていくことを強く願います。

河内保育園 小坂 浩美